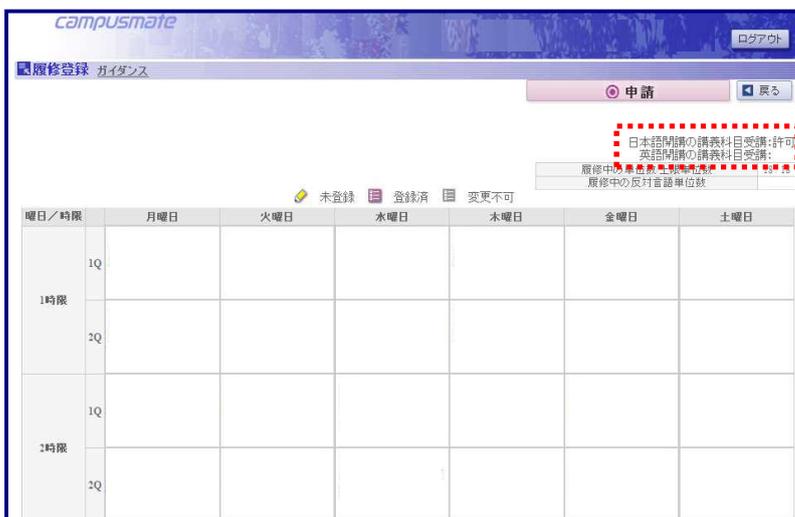


◆◆ 2019年度秋 履修科目登録チェック表 ◆◆

履修登録画面には履修可能な科目のみが表示されます。
履修したい科目が履修登録画面に出てこない場合は、以下のチェック表から原因を確認してください。

チェック項目		履修登録画面に科目が表示されない理由	
時間割	2019年度秋セメスターに開講される科目ですか？ はい ↓	いいえ →	適用カリキュラムの科目でも2019年度秋セメスターに開講されない科目があります。 「アカデミック・オフィスウェブサイト(2019年度秋セメスター時間割)または「シラバス」から開講科目を確認してください。
カリキュラム	適用カリキュラムの開講科目ですか？ はい ↓	いいえ →	2017年度カリキュラムと2011年度カリキュラムで履修できる科目が異なる場合があります。 「2019年度秋セメスター時間割(アカデミック・オフィスウェブサイト掲載)または「学部履修ハンドブック(2017年度カリキュラム:P88~97)(2011年度カリキュラム:P118~128)」、アカデミック・オフィスウェブサイトの「ハンドブック」を確認してください。
履修登録期間	履修登録A期間に履修登録が可能な科目ですか？ はい ↓	いいえ →	履修登録A期間に登録できる科目は、「言語科目」、「共通教養科目(2017年度※・2011年度カリキュラム)」、「自学部専門科目」です。 ※但し、2017年度カリキュラムはA期間でも共通教養科目で登録できない科目もあるので「学部履修ハンドブックP134~135」を必ず確認してください。 「他学部専門科目」はB期間から履修登録可能です。「2019年度秋セメスター時間割(アカデミック・オフィスウェブサイト掲載)または「学部履修ハンドブック(2017年度カリキュラム:P88~97)(2011年度カリキュラム:P118~128)」、アカデミック・オフィスウェブサイトの「ハンドブック」を確認してください。
単位修得	過去に単位修得している科目ですか？ いいえ ↓	はい →	複数回受講可能な科目を除き、たとえ担当教員・開講言語が異なっても、同じ科目は履修できません。 単位修得状況は、「Campusmateの成績照会画面」または「成績通知書」から確認してください。複数回受講が可能な科目は「学部履修ハンドブック(2017年度カリキュラム:P133)(2011年度カリキュラム:P136)または、アカデミック・オフィスウェブサイトの「ハンドブック」から確認してください。
前提科目	前提科目を単位修得していますか？ はい ↓	いいえ →	前提科目の単位修得をしていなければ、履修できない科目があります。 「学部履修ハンドブック(2017年度カリキュラム:P88~97)(2011年度カリキュラム:P118~128)または、アカデミック・オフィスウェブサイトの「ハンドブック」から科目の前提科目を確認してください。
配当回生	その科目に定められた配当回生に達していますか？ はい ↓	いいえ →	配当回生に達していなければ、履修できない科目があります。 「学部履修ハンドブック(2017年度カリキュラム:P88~97)(2011年度カリキュラム:P118~128)または、アカデミック・オフィスウェブサイトの「ハンドブック」から科目のグレード番号を確認してください。
言語能力※	入学基準言語と異なる言語で開講される科目の履修許可を得ていますか？ はい ↓	いいえ →	入学基準言語と異なる開講言語科目を受講する場合、カリキュラムごとに定められた要件を満たす必要があります。 履修許可を得ているかどうかは「Campusmateの履修登録画面(※下図参照)」から確認できます。
事前申請	事前申請が必要な科目ですか？ いいえ ↓	はい →	事前申請科目は履修登録画面から登録することができません。 「シラバス」および、アカデミック・オフィスウェブサイトの「事前申請科目」を確認してください。
セッション科目	卒業対象セメスター回生ですか？	はい →	2020年3月卒業対象学生はセッション科目を履修できません。 ※卒業対象セメスターの学生で、修得単位が100単位未満の場合は申請可能です。

※ 入学基準言語と異なる開講言語で開講される科目の履修可否確認方法
(Campusmateの履修登録画面)



英語開講科目・日本語開講科目の履修許可の有無が表示されます。所定の条件をクリアすれば許可が付与されます。詳細は「学部履修ハンドブック」を確認してください。
 <<2017年度・2011年度カリキュラム学生>>
 許可が入っていない言語で開講される講義科目は履修登録はできません。